

質問回答

2025 年 1 月 22 日

2025-2027 年度国別研修「ポルトガル語圏アフリカ諸国 5S カイゼンを通じた保健医療サービスの基礎的な質向上」
(プレ公告日:2024 年 12 月 27 日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	使用言語	使用言語「ポルトガル語(通訳を配置予定)」と記載ありますが、通訳の費用はコンサルタントの見積となりますか。	ポルトガル語の通訳を担う研修監理員は JICA 側で配置予定です。研修監理員は、JICA が実施する研修員受入事業において、JICA、研修員及び研修実施機関の三者の間に立ち、当該言語を使用しつつ(通訳)、研修員の研修理解を促進し、研修効果を高め、研修進捗状況を現場で確認する等、研修コースでの現場調整を行います。 参照:「研修員受入事業及び研修委託契約の概要」pp.12
2	研修対象国(人数)(予定)	研修対象国「アンゴラ(3)、モザンビーク(3)」と記載されています。アンゴラ全体で3名、モザンビーク全体で5名となりますか。	対象国については「アンゴラ(3)、モザンビーク(5)」と記載しておりますが、ご理解のとおり、括弧内の数字は対象国から参加する研修員の合計人数となります。 なお、研修の対象者は、年度毎に階層を分けて行う予定です(経営層、現場責任者など)。
3	研修期間(予定)	研修期間(予定)「2025 年度予定実施:6 月中旬(調整可能)」とのことですが、2025 年度中であればこちらの提案に応じて対応いただけますか。	研修実施期間については、先を基本としますが、ご相談の上検討も可能ですので、応札者よりご提案いただいております。

4	業務内容 【主な業務内容】 (1)研修の企画、実施・管理、研修後のモニタリング と助言・指導(遠隔)	主な業務内容について、「(1)研修の企画、実施・管理、研修後のモニタリング と助言・指導(遠隔)」との記載がありますが、国内での視察等は応募者から提案することは可能ですか。また、研修後のモニタリングは現地で行いますか。	研修に含まれる国内での視察等は応募者によりご提案いただきます。研修後のモニタリングと助言・指導は、遠隔での実施のため、現地に赴くことは想定していません。
5	業務内容 【主な業務内容】 (3)業務従事者の構成	(3)業務従事者の構成において、「研修監理/運営支援」との記載がありますが、この従事者は次年度以降に変更となってもよいですか。	従事者が年度毎で変更になることには問題ございませんが、前年度の引継ぎがされていることを前提とします。
6	業務内容 【主な業務内容】 (3)業務従事者の構成	(3)業務従事者の構成において、業務従事予定者の人数等は応募者より提案させてもらい、経費計上することは可能ですか。	業務従事予定者の構成、及び人数等は応募者より提案し、経費計上することは可能です。
7	その他	研修員の日当宿泊、航空券は今回の積算に含まれますか。	研修員の受入に係る経費(航空券、国内移動旅費、宿泊費、滞在費 等)の経費については、JICA が負担しますので、契約金額に含める必要はありません。
8	その他	講師謝金は積算に含みますか。その場合の金額は、何を参考としますか。	講師謝金等は JICA のガイドラインに沿うものと思いますが、使用していただくガイドラインについては公告時に掲載する入札説明書内に記載します。
9	その他	本案件は今後現地での技術協力プロジェクトなどに繋がっていきますか。	本案件が技術協力プロジェクトに繋がるかどうかは、機構としては現時点で回答できかねます。

以上